



山 端 博
(市民連合クラブ)

人口ビジョンの

将来展望人口の変更要因は

出生数の減少、死亡数の増加や第1期総合戦略の効果検証による

議員 まち・ひと・しごと創生人口ビジョンの平成28年策定版と

令和2年改訂版で、将来展望人口が変更された要因は。

市長 平成28年に第1期総合戦略を策定し、移住・定住の施策等に取り組みましたが、期末の令和元年の人口は、出生数の減少、死亡数の増加等で6万1067人となり、第1期の推計人口を下回る状況でした。こうした状況や総合戦略の効果検証を踏まえ、令和2年に改訂版を策定したためです。引き続き人口減少の克服に向けて各種施策に取り組んでいきます。

議員 市街地、郊外地の過去5年間の出生数は。

企画財政部長 左表のとおり(単位…人)

年度 地域	H28	H29	H30	R元	R2
市街地	245	225	249	203	214
郊外地	155	150	148	115	100
全体	400	375	397	318	314

議員 消防団員数の過去10年間の推移と充足率は。

総務部長 平成23年4月1日現在で783人、定数の860人に対する充足率は91%でした。



消防団員の減少や高齢化への対応を

その後、年々減少し、本年4月1日現在では703人、充足率81.7%です。

議員 直近10年間の火災と風水害を合わせた出動回数の推移は。

総務部長 平成23年度は26回、平成28年度は24回、令和2年度は10回と各年度でばらつきはありますが、やや減少傾向となっています。

洞内・松陽地区統合小中学校の整備状況は

校舎は令和3年9月
講堂は令和4年6月の着工予定



野 月 一 博
(令和無心会)

議員 洞内・松陽地区統合小中学校の整備状況は。

市長 新校舎の建築工事は本年9月、講堂の長寿命化改修工事は令和4年6月の着工を予定し、ともに令和4年12月の完成予定です。

議員 市独自の校務支援システムを構築し、

導入する考えは。

教育部長 県では本年3月から統合型校務支援システムの試験的運用を始め、市町村との共同利用、共同運用の情報提供を受けています。今後は県の動向を注視して、判断していきます。

議員 小中一貫教育9年間のカリキュラム編成と教育方針は。

教育長 教員が義務教育を終えた子供たちの姿を共有して児童生徒に関わることで、9年間を通して一人一人の資質、能力を育むことを方針としています。カリキュラム編成では、初めの4年間で学級担任の指導により基本的な生活習慣と学びの基礎を身につけ、次の3年間で教科担任制を取り入れ滑らかに中学校段階へ移行し、最後の2年間で専門性の高い

議員 移住者を引きつける魅力創出のための取組は。

企画財政部長 移住情報発信サイト「日々コレ十和田ナリ」の閲覧につなげるウェブ広告の配信やプロモーション動画制作などで当市の魅力を伝え、移住先を選んでもらえるよう取り組んでいきます。



魅力を積極的に発信し移住定住の促進を